

平成 29 年 9 月 13 日

各 位

不動産投資信託証券発行者  
ケネディクス・オフィス投資法人  
代表者名 執行役員 内田 直克  
(コード番号 8972)

資産運用会社  
ケネディクス不動産投資顧問株式会社  
代表者名 代表取締役社長 田島 正彦  
問合せ先  
オフィス・リート本部 企画部長 竹田 治朗  
TEL: 03-5623-8979

GRESB リアルエステイト評価「Green Star」の取得に関するお知らせ  
GRESB レーティングで最上位となる「5 スター」を取得

ケネディクス・オフィス投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、2017 年に実施された GRESB リアルエステイト評価において、「Green Star」評価を 6 年連続で取得し、総合スコアでの相対評価による GRESB レーティングでは最上位となる「5 スター」を取得すると共に、「健康と福祉モジュール」に今回初めて参加しましたので、お知らせいたします。

記

1. 「Green Star」・「5 スター」評価について

本投資法人は、2017年GRESBリアルエステイト評価において、サステナビリティに係る「マネジメントとポリシー」と「実行と計測」の両面で優れた取組みを行う参加者に与えられる「Green Star」評価を、6年連続で取得しました。また、総合スコアのグローバルでの相対評価による「GRESBレーティング」では、最上位となる「5スター」（5段階評価）を取得しました。

2017年GRESBリアルエステイト評価においては、本投資法人のサステナビリティ・パフォーマンス改善のための以下の取組みが評価されました。

- ・ 環境変動、市場リスクその他のサステナビリティ・リスクの把握及び見出された改善機会の実行
- ・ サステナビリティに係る保有物件の運用体制の整備と実践
- ・ グリーンリースをはじめとするサステナビリティ・パフォーマンス改善のためのステークホルダーとの協力体制の構築



## 2. 「健康と福祉モジュール」について

近年、グリーンビルディングの推進にとって、環境負荷の低減だけではなく従業員・入居者の快適性も重要であるとの考えが広がっており、昨年より、健康と福祉に特化した「健康と福祉モジュール」が実施されています。

環境・社会・ガバナンス（ESG）パフォーマンスの向上に積極的に取り組む本投資法人は、今回初めて本モジュールに参加し、保有する不動産やサービスの提供を通じた、テナントや顧客及び従業員の健康と福祉を推進するための取組みが、日本のオフィスビル部門において高く評価されました。

## 3. GRESB について

GRESB は、不動産セクターの ESG 配慮を測る年次のベンチマーク評価であり、責任投資原則（PRI）を主導した欧州の主要年金基金グループを中心に 2009 年に創設されました。投資先の選定や投資先との対話に GRESB データを活用する投資家・銀行メンバーは、約 60 社（運用資産額 17 兆米ドル（約 1,870 兆円、1 米ドル=110 円で換算））。2017 年 9 月 6 日現在）に上ります。

2017 年に実施された GRESB リアルエステイト評価には、世界で 850 の上場・非上場の不動産会社・ファンドが参加しました。

\*GRESBウェブサイト：<https://gresb.com/>

## 4. 本投資法人の環境への取組み

本投資法人は、環境方針に基づき、外部評価機関による認証・評価制度を積極的に活用しながら環境に配慮した投資運用を行っていますが、中規模オフィスビルを運用する J-REIT のパイオニアとして、引き続き保有するオフィスビルの環境・省エネ対応やエネルギー利用の効率化について、外部コンサルタント等のサポートも受けながら対応を進めていきます。

本投資法人の環境方針やこれまでの取組み事例については以下をご参照ください。

\*本投資法人の環境への取組み：<http://www.kdo-reit.com/ja/feature/environment.html>

以上

\*本投資法人のウェブサイト：<http://www.kdo-reit.com/>